

追加機能説明書

本書は、本機の追加情報について説明しています。

Cloud Service Hub に接続する

Cloud Service Hubは、クラウドサービスに保存しているファイルを本機でプリントしたり、本機でスキャンしたデータをクラウドサービスに保存したりできる機能です。本機でスキャンしたデータをメールで送信することもできます。



補足

・ Cloud Service Hubで利用できるクラウドサービスは、お客様の契約内容により異なります。

ユーザー登録をする

Cloud Service Hubを使用するには、事前にユーザー登録が必要です。
次のURLにアクセスして、ユーザー登録をしてください。

<https://cloudservicehub.fujixerox.com>

Cloud Service Hubにログインする

本機の操作パネルを使って、Cloud Service Hubにログインします。

1.  〈ホーム〉 ボタンを押します。
2. [CloudServiceHub] をタップします。



3. メールアドレスを入力し、[OK] をタップします。



補足

・ ログイン履歴がある場合は、 をタップしてメールアドレスを選びます。

4. パスワードを入力し、[OK] をタップします。
5. [ログイン] をタップします。

Cloud Service Hub からプリントする（クラウドからプリント）

クラウドサービスに保存しているファイルの本機でプリントできます。

1. Cloud Service Hubにログインします。



参照

- ・ログイン方法については、「Cloud Service Hubにログインする (P.1)」を参照してください。

2. [クラウドからプリント] をタップし、保存先のクラウドサービスを選びます。



補足

- ・ をタップして検索ワードを入力することで、目的のファイルを検索することもできます。

3. プリントするファイルを選び、[OK] をタップします。



補足

- ・本機でプリントできるファイルだけが表示されます。

4. をタップし、必要に応じてプリント設定を変更します。



参照

- ・プリント設定については、「[クラウドからプリント] (P.4)」を参照してください。

5. [プリント] をタップします。

スキャンしたデータをクラウドサービスに保存する（スキャナー（クラウド保存））

本機でスキャンしたデータをクラウドサービスに保存できます。

1. 原稿をセットします。



参照

- ・原稿のセット方法については、「ソフトウェア/製品マニュアル」ディスクに格納されている『ユーザーズガイド』の「原稿をセットする」を参照してください。

2. Cloud Service Hubにログインします。



参照

- ・ログイン方法については、「Cloud Service Hubにログインする (P.1)」を参照してください。

3. [スキャナー（クラウド保存）] をタップし、保存先のクラウドサービスを選びます。



補足

- ・ をタップして検索ワードを入力することで、目的のフォルダーを検索することもできます。

4. 保存先のフォルダーを選び、[OK] をタップします。

5. をタップし、必要に応じてスキャン設定を変更します。



参照

- ・スキャン設定については、「[スキャナー（クラウド保存）] (P.5)」を参照してください。

6. [スタート] をタップします。



補足

- ・次の原稿に関するメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って原稿の読み込み操作を完了します。

原稿をスキャンして送信する（スキャナー（自分に送信））

スキャンしたデータをログイン時に使用したメールアドレスに送信できます。

1. 原稿をセットします。



- ・原稿のセット方法については、「ソフトウェア/製品マニュアル」ディスクに格納されている『ユーザーズガイド』の「原稿をセットする」を参照してください。

2. Cloud Service Hubにログインします。



- ・ログイン方法については、「Cloud Service Hubにログインする (P.1)」を参照してください。

3. [スキャナー（自分に送信）] をタップします。

4. [件名] をタップし、メールの件名を入力して [OK] をタップします。

5. をタップし、必要に応じてスキャン設定を変更します。



- ・スキャン設定については、「[スキャナー（自分に送信）] (P.7)」を参照してください。

6. [送信] をタップします。

Print & Scan Hub（Windows®）から Cloud Service Hub に接続する

「ソフトウェア/製品マニュアル」ディスクに格納されているソフトウェアのPrint & Scan HubからCloud Service Hubに接続できます。



補足

- ・Cloud Service Hubで利用できるクラウドサービスは、お客様の契約内容により異なります。
- ・Cloud Service Hubを使用するには、事前にユーザー登録が必要です。
次のURLにアクセスして、ユーザー登録をしてください。
<https://cloudservicehub.fujixerox.com>



- ・Print & Scan Hubの機能については、「ソフトウェア/製品マニュアル」ディスクに格納されている『ユーザーズガイド』の「本機のソフトウェア」を参照してください。
- ・Print & Scan Hubのインストール方法については、「ソフトウェア/製品マニュアル」ディスクに格納されている『ユーザーズガイド』の「本機をコンピューターと接続する」を参照してください。

Cloud Service Hubにログインすると、スキャンしたデータをクラウドサービスに保存できます。また、クラウドサービスに保存されているファイルを、対応しているアプリケーションから開いてプリントできます。

Cloud Service Hubを起動する

ここでは、Windows®7およびWindows®10を例に手順を説明します。

1. [スタート] > [すべてのプログラム] > [Fuji Xerox Print & Scan Hub] > [Print & Scan Hub] をクリックします。

Windows®10の場合は、[スタート] > [すべてのアプリ] > [Fuji Xerox Print & Scan Hub] > [Print & Scan Hub] をクリックします。

2. [Cloud Service Hub] をクリックします。

Cloud Service Hub の設定メニューについて

[CloudServiceHub] では次のメニューを設定できます。

操作パネルの  (ホーム) ボタンを押し、[CloudServiceHub] をタップします。

 [ユーザー ID (メールアドレス) を入力]	ユーザーのメールアドレスを入力します。
 [パスワードを入力]	パスワードを入力します。
	ログイン履歴を表示します。ログイン履歴がある場合は、メールアドレスを選んでログインできます。

■ [CloudServiceHub] >

[クラウドからプリント]

	プリントするファイルを選びます。
	ファイルのプレビューを表示します。

その他の設定を表示する

その他の設定をするには、 をタップします。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] >  >

[部数]

プリント部数を設定します。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] >  >

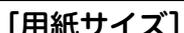
[カラーモード]

出力するカラーモードを選びます。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] >  >

[トレイ選択]

用紙トレイを選びます。

 [手差し]	 [用紙サイズ]	用紙サイズを設定します。
	 [用紙種類]	用紙種類を設定します。

[トレイ1]

[トレイ2] *

* オプションのトレイモジュール (トレイ2) の装着時に使用できます。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] >  >

【両面プリント】

両面プリントの設定と同じ方向を設定します。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] >  >

【ページレイアウト】

プリントする用紙に割り付けるページ数を設定します。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] >  >

【PDFパスワード】

パスワードで保護されたPDFファイルの場合は、パスワードを入力します。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] >  >

【画質】

プリント画質を選びます。

【自動】	PDFやTIFFのファイルは [文字] モード、JPEGファイルは [写真 (標準)] モードでプリントします。
【写真 (標準)】	写真を標準の画質でプリントします。
【写真 (高画質)】	写真を高画質でプリントします。
【文字】	書類を標準の画質でプリントします。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] >  >

【ソート】

複数ページを複数部プリントする場合に、ページごとまたは1部ごとにまとめて排出します。

【ソート (1部ごと)】	プリントした用紙を1部ごとにまとめて、ページ順に並べて排出します。
【スタック (ページごと)】	プリントした用紙をページごとにまとめて、入力した部数を排出します。

設定をリセットまたは保存する

設定をリセットまたは保存するには、[クラウドからプリント ▼] をタップします。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] > [クラウドからプリント ▼] >

【リセット】

本機の [クラウドからプリント] の設定をリセットします。

■ [CloudServiceHub] > [クラウドからプリント] > [クラウドからプリント ▼] >

【お気に入りとして保存】

ファイルの保存先のフォルダーと現在の設定をお気に入りに登録します。



補足

・登録できるのは最大5件です。

■ [CloudServiceHub] >

【スキャナー (クラウド保存)】

	スキャンしたデータの保存先を選びます。
【ファイル名】	スキャンしたデータのファイル名を設定します。
【ファイル形式】	ファイル形式を選びます。



補足

・お使いのクラウドサービスによっては、設定できない場合があります。

その他の設定を表示する

その他の設定をするには、 をタップします。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【カラーモード】

原稿を読み取るときのカラーモードを設定します。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【解像度】

原稿読み込み時の解像度を設定します。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【両面原稿送り】

原稿の片面をスキャンするか、両面をスキャンするかを設定します。両面の場合は、長辺をとじるか、短辺をとじるかを設定します。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【読み込み濃度】

スキャンの濃度を調整し、原稿の色より濃く／薄くします。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【シャープネス】

画像の輪郭を鮮明にしたり、ぼかしてなめらかにしたりします。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【コントラスト】

画像の明暗の差を調整します。強くすると明暗の差が大きくなり、弱くすると差が小さくなります。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【地色除去】

原稿の地色（用紙色または背景色）を消してスキャンします。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【原稿サイズ】

原稿サイズを設定します。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【ファイル名】

スキャンしたデータのファイル名を設定します。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー (クラウド保存)] >  >

【わく消し】

厚い書類や書籍などをスキャンするときに、上下左右または中央にできる影を消します。

設定をリセットまたは保存する

設定をリセットまたは保存するには、[スキャナー（クラウド保存）▼] をタップします。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（クラウド保存）] > [スキャナー（クラウド保存）▼] > [リセット]

本機の [スキャナー（クラウド保存）] の設定をリセットします。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（クラウド保存）] > [スキャナー（クラウド保存）▼] > [お気に入りとして保存]

保存先のフォルダーと現在の設定をお気に入りに登録します。



補足

・登録できるのは最大10件です。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）]

[件名]	メールの件名を入力します。
[ファイル形式]	ファイル形式を選びます。

その他の設定を表示する

その他の設定をするには、 をタップします。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] > > [カラーモード]



参照

・詳しくは、「[カラーモード] (P.6)」を参照してください。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] > > [解像度]



参照

・詳しくは、「[解像度] (P.6)」を参照してください。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] > > [両面原稿送り]



参照

・詳しくは、「[両面原稿送り] (P.6)」を参照してください。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] > > [読み込み濃度]



参照

・詳しくは、「[読み込み濃度] (P.6)」を参照してください。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] > > [シャープネス]



参照

・詳しくは、「[シャープネス] (P.6)」を参照してください。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] >  >

【コントラスト】



・詳しくは、「[コントラスト] (P.6)」を参照してください。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] >  >

【地色除去】



・詳しくは、「[地色除去] (P.6)」を参照してください。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] >  >

【原稿サイズ】



・詳しくは、「[原稿サイズ] (P.6)」を参照してください。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] >  >

【わく消し】



・詳しくは、「[わく消し] (P.6)」を参照してください。

設定をリセットまたは保存する

設定をリセットまたは保存するには、[スキャナー（自分に送信）▼] をタップします。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] > [スキャナー（自分に送信）▼] >

【リセット】

本機の [スキャナー（自分に送信）] の設定をリセットします。

■ [CloudServiceHub] > [スキャナー（自分に送信）] > [スキャナー（自分に送信）▼] >

【お気に入りとして保存】

現在の設定をお気に入りに登録します。



・登録できるのは最大10件です。

Cloud Service Hub のその他の設定メニューについて

操作パネルの  〈ホーム〉 ボタンを押し、[機器設定] > [高度な設定] をタップします。

■ [高度な設定] >

【オプションのアプリ】

Cloud Service Hub 機能を有効にするかどうかを設定します。